

市民パト・センだより

～羽村市から犯罪をなくし笑顔輝く街づくりの仲間～

皆さま今日は、福生警察署管内防犯協会副会長の伊藤でございます。福生警察署管内とは「羽村市・福生市・あきる野市・瑞穂町」3市1町から委員を選出し警察署と連携し、犯罪抑止に向けて取り組みを実施しております。

3市1町には色々な防犯に取り組む団体がありますが、目的は同じ市民の皆さまの幸を願っています。山登りに例えるならば、ただ登り口が違うだけでございます。向かう方向の頂点は同じと云うことでございます。その意味から常日頃より青色回転灯装置パトロール車に乗り、市民の安全安心を守っている市民パトロールセンターはむらのご活躍を頼もしく、仲間の活動として感じており、心より敬意を表します。



私たち防犯活動推進委員は羽村市で現在 107 名の委員、女性推進委員 51 名の方々が日々防犯活動を行っております。市民の皆さまに置かれましては身近に事件等が発生した場合は、近くの推進委員に連絡していただければ警察署への通報や対応が図れますので一報願います。

主な行動として

- ・振り込め詐欺防止キャンペーン（年金支給日に注意書・ティッシュの配布）
- ・防犯キャンペーン、万引き、ひったくり防止（パトロールの実施）

など色々な取り組みを福生警察署及び羽村市と連携し実施しております。

最近では、犯罪状況が減少傾向にあると報告を受けていますが、相変わらず高齢者を狙った「振り込め詐欺」や自転車の盗難、子供に危害を及ぼす事件が発生している現状でありますので、お年寄りや子供たちが事件に会わないよう防犯活動の強化を図っております。

今後も、市民パトロールセンターはむらの皆さまのご活躍と同様に、私たち防犯協会も防犯意識の普及啓発を図り、防犯活動及び青少年育成に力を入れ、犯罪のない明るい社会実現に向けて取り組んでまいります。

市民パトロールセンターはむらの皆さまの今後のご活躍と防犯協力をお願い致します。

福生警察署管内防犯協会 副会長 伊藤 保久

パトロールの眼(その6)

～鶺鴒の目・鷹の目～

ランドセル背負った女の子たち3人が、青信号に従い手を挙げ横断歩道を渡っている。車窓からよく見える。停まった他車の運転者たちも見ている同じ風景。すると3人が運転者に手を振ってくれた。「あっ！私たちの顔をみている！」思わずうなづいた。まさに。運転者と視線を合わせる「アイコンタクト」。どこで学んだか？学校などの交通教室か、親の教えだろうか・・・。全国的にも横断歩行中の事故は絶えないが、このように運転者との目線を合わせての横断歩行が大切。これで大丈夫！

安全・安心の風景を見た後のパトロールは、とても心地良かった。（響）

創立5周年記念事業を終えて

去る10月1日NPO法人市民パトロールセンターはむら創立5周年記念行事を、羽村市コミュニティセンターで開催し、成功裏に終わったことを報告いたします。

当日は、並木羽村市長、福生警察署長、福生消防署など、多くの関係団体からの出席を得て、5年前に青色回転装備車(青パト)を羽村市を経由して寄贈いただいた、東京羽村ライオンズクラブに感謝状の贈呈など、5周年記念行事にふさわしい催しものとなりました。また、記念講演には講師として警視庁地域部地域総務課長 佐藤正春様(元福生警察署長)をお招きして「安全・安心まちづくりの主役はあなた」という表題で、有意義な講演をいただきました。この講師の方は、私達が市民パトロールセンターの活動を始める時に、最初からご指導受けた方です。

なお、5周年行事の立案から、当日の会場準備までしていただいた役員・パトロール隊の方々、ご苦労さま、そしてありがとうございます。これからも私達パトロールセンター会員は「自分達の街は、自分達で守る」との理念に立って、羽村市全域をパトロールし、少しでも、犯罪、災害等を減らすため、たゆまぬ努力をして行きましょう。



理事長 中島 義信



講師：佐藤正春氏



挨拶：並木羽村市長

犯罪発生とパトセンに寄せられた情報

羽村市内の犯罪発生状況

(資料提供：福生警察署) 単位：件数

	凶悪犯	粗暴犯	侵入盗犯	非侵入盗犯	知能犯	風俗犯	その他	計
平成28年4月～8月	2	12	11	153	9	0	28	215
平成27年4月～8月	2	11	6	210	8	3	26	266
4～8月比較増減	0	1	5	-57	1	-3	2	-51

前年に比べて「非侵入盗犯」が非常に減っています。その多くは自転車の盗難防止のための施錠がされたことによるものです。また、駐車場における車上狙いも多発しており、今後は駐輪場や駐車場を重点に警戒していきますが、皆さんの注意や関心が期待されます。

市民パトロール活動状況

平成28年4月1日～平成28年9月30日(6か月間)

実施時間	述べ日数	述べ実施時間	実施者数	述べ回数
昼間	181日	106時間	139人	69回
夜間		411時間	426人	213回
深夜		371時間	250人	125回
計	181日	888時間	815人	407回

- ・7/30・31の両日、実行委員会の一員として、羽村市夏まつりの会場と周辺の巡回パトロールを実施。
- ・8/2～5までの4日間、社会福祉協議会主催「2016!体験ボランティア」の実施機関として当法人が参加し、ボランティア活動を希望した人達(5人)と一緒にパトロール活動を行った。
- ・9/25・26の両日、羽村ふるさと祭りのパトロール活動に参加し、会場周辺の巡回パトロールを実施した。



子どもたちのパトロール体験

8月2～5日、羽村市社会福祉協議会主催「夏！体験ボランティア」に今年も子ども達がパトロール活動に、ボランティアとして応援に来てくれました。

パトロールセンターの活動内容の説明を聞いているボランティアの皆さんは少し緊張気味。その後、それぞれ青パトに乗り込み市内パトロールへ出発。



パトロール隊員からの指導によりパトロール活動の内容を理解していただきました。

熱中症予防、川原での水遊ぶなどの広報では、はっきりと声を出して広報活動をしていただきました。

パトロールや広報などの貴重な体験を学校生活やこれからの将来に少しでも役立てていただきたいと思います。



あおばずく隊から一言



過日、10月1日(土)NPO法人創立5周年記念講演会では、羽村市長並木心様をはじめ各関係機関、会員の皆様のご出席を賜り盛況のうちに終了させていただきました。誠にありがとうございました。青パト隊・徒歩パトの現場を支える者として、皆様に頂戴しましたお言葉を糧に一層頑張ってお参ります。

地球異変、情報過多時代と言われ昨今、決して無くならない大震災や様々な種類の犯罪から如何にして身を守るかが問われております。

行政の支援には限界があり、やはり私達のまちは私達で守る。正に「安全安心なまちづくりはあなた」の時代に入っていると考えます。

その一端を「青パト隊・徒歩パト」が担っておりまして、どの社会でもそうですが「青パト隊」でも高齢化が進んでおります。青パトは2人1組で1時間30分程度の簡単なパトロールです。市民の皆様のパトロール隊員の増員運動にご協力を頂き、是非ご一報を頂きますようよろしくお願いいたします。

パトロール隊長 森 佳愛

今年も産業祭に出展します！

ぜひお立ち寄りください！

11月5日(土)・11月6日(日)に富士見公園に集合！

当日は、青色回転灯装備パトロール車(略称「青パト」)の展示や、防犯クイズを行います。

パトロール隊員の服装で体験乗車や、記念撮影もできます。防犯クイズはおまけ付き！

産業祭にお越しの節は、「市民パトロールセンターはむら」のブースにぜひお立ち寄りください。



みなさまのご協力を
お願いいたします

募集

あなたの力を待っています

正会員 賛助会員

私たちは、羽村市の皆さまの安全・安心の街づくりのため「市民パトロールセンター」を拠点とし、防犯活動をしています。この活動を更に充実・強化し、市役所・警察署・消防署などの官公庁、そして羽村市内の各団体との一層綿密な連携により、市民ボランティアによる自立した民間の組織団体として、今後も様々な活動を展開していきます。

会費は、この活動をより充実したものとするための運営資金に充てさせていただきます。

ご連絡いただければ、説明に伺いますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

区 分		入 会 金 (初年度のみ)	会 費(毎年度)
正 会 員	個 人	3,000 円	5,000 円
	団 体	5,000 円	10,000 円
賛助会員	個 人	なし	1 口(1,000 円)以上
	団 体	なし	1 口(1,000 円)以上

徒 歩 パトロール隊員

小作センター及び羽村センターを拠点とした徒歩パトロールも実施しております。その内容は、昼間・夜間に実施し、2人1組で1回1時間ほどのパトロールです。

徒歩パトロールにご協力いただける方を募集しております。健康と防犯活動の担い手として一石二鳥であります。

新会員を紹介します

(平成 28 年 6 月 1 日～9 月末日)

〈正会員〉(敬称略・五十音順)

田中夏江・(鈴木克巳)

〈賛助会員〉(敬称略・五十音順)

加藤芳秋・神田良子・坂本順市

杉浦利夫



編集後記

創立5周年記念事業として講演会の開催や記念誌の発行することができました。

当法人の5年間の歩みは人間に例えれば、新生児から幼児時代です。アツという間の5年間でした。

私たちの活動は中身の濃い5年間でもありました。「自分たちのまちは自分達で守る」をモットーに、一人ひとりの力の結集が犯罪の少ない安全で安心して暮らせるまちづくりのために、今日もパトロール隊員は、徒歩でのきめ細やかな巡回と青い光を輝かせながら町を走ります。

今後とも皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いたします。(事務局)



警察署から感謝状！

7月19日に福生警察署長から当法人に、日頃の地域安全活動に対して、感謝状を受領しました。

今後も市民が安全で安心して暮らせる街づくりのための防犯活動を継続していきます。



発行 平成 28 年 (2016 年) 10 月 15 日
編集 NPO 法人 市民パトロールセンターはむら
羽村市小作台 1-16-1 TEL・FAX 5 5 5 - 8 1 0 1
E-mail アドレス : patosen-hamura@tokyo.email.ne.jp